

2026年3月16日  
補聴器フォーラム東海実行委員会  
MONET Technologies 株式会社  
損害保険ジャパン株式会社  
株式会社 AT グループ

## 補聴器の効果測定が可能な車両 「ほちょうきカー」を開発

- 高度な防音・音響設計により音場測定が可能
- サービスの実用化に向けて 2026 年度に実証実験を推進

補聴器フォーラム東海実行委員会（以下「補聴器フォーラム東海」）、MONET Technologies 株式会社（以下「MONET」）、損害保険ジャパン株式会社（以下「損保ジャパン」）および株式会社 AT グループ（以下「AT グループ」）は、補聴器の適切なフィッティングに欠かせない効果測定<sup>\*1</sup>が可能な車両「ほちょうきカー」を開発しました。  
東海地区および首都圏の医療機関や介護施設などと連携して、2026 年度に実証実験を開始し、サービスの実用化を目指します。

<sup>\*1</sup> 適切な音場環境の下、補聴器を着けた状態でその効果を測定すること。

「ほちょうきカー」は、トヨタ自動車株式会社の「ハイエース」をベースに設計された車両で、高度な防音・音響設計によって、補聴器の効果測定に必要な音の反響を抑えた環境を備えています。車両が走行可能な場所であれば、山間部や離島の医療施設や介護施設、患者の自宅付近などさまざまなエリアへ出向くことができます。

高齢者の難聴は、周囲の音情報が制限されることで交通事故のリスクが高まります。また、Lancet 認知症予防・介入・ケアに関する国際委員会 2024 年レポートにおいて、難聴は最大の修正可能なリスク要因と評価され、補聴器の使用は認知機能維持に有効であることが分かってきました<sup>\*2</sup>。

<sup>\*2</sup> 出典：愛知医科大学 耳鼻咽喉科 特任教授 内田育恵氏の論文「補聴器と認知機能低下のエビデンス」耳喉頭頸 97(4).332-335.2025

一方、補聴器を満足して活用するには適切なフィッティングが必要です。しかしながら、そのフィッティングに欠かせない音場検査環境を備える耳鼻咽喉科クリニックや補聴器販売店が全国的に充実しているとは言えません。

こうした課題を受けて、4 者は、言語聴覚士や認定補聴器技能者が「ほちょうきカー」を活用し、介護施設や患者の自宅付近に車両を訪問させ、車両内で正確な聴力測定や補聴器の効果測定、補聴器の適切なフィッティングが受けられる体制を構築します。また、医療機関にいる医師とオンラインで接続し、遠隔診療も行うことができます。  
これにより、補聴器が必要な難聴者の補聴器利用における満足度を向上させるとともに、難聴による認知症リスク低減に貢献できることを目指します。

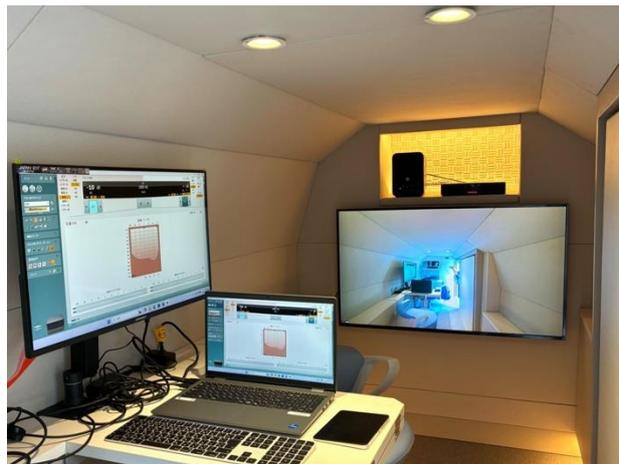
サービスの実用化に向けて、2026 年度より東海地区および首都圏の医療機関や認定補聴器販売店、損保ジャパンのグループ会社で介護サービスを提供する SOMPO ケアなどと連携して実証実験を行い、補聴器医療相談会などのイベントの開催も検討していきます。

※ 本プレスリリースは、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 耳鼻咽喉科 柘植勇人医師の監修の下、作成しています。

### ■各社・団体の役割

補聴器フォーラム東海	車両開発における監修 医療関係者や補聴器関係者への情報提供
MONET	医療 MaaS 事業に関する知見の提供、車両架装
損保ジャパン	プロジェクトの推進、リスクマネジメント、実証フィールドの提供
AT グループ	車両の提供、地域ネットワークの構築支援

### ■「ほちょうきカー」の車両



- このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

---

### 【本件に関する報道関係者からの問い合わせ先】

MONET Technologies 株式会社 広報担当(ソフトバンク株式会社 広報本部内)  
TEL : 03-6889-2301 E-mail : [sbpr@g.softbank.co.jp](mailto:sbpr@g.softbank.co.jp)

損害保険ジャパン株式会社 広報部広報グループ  
お問い合わせフォーム :

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfJjf85nL8WpeFD6wj7P94MbaBTvu1RTdYKICwkrwFTGqgmiQ/viewform>

株式会社 AT グループ 広報担当 (総合企画部)

TEL : 052-883-6854 E-mail : [kouhou@atg.co.jp](mailto:kouhou@atg.co.jp)